

履修登録は、2023年度・経済学部学修ガイドブック「11.履修登録」を熟読の上、各種項目に留意ください。ガイドブックを確認しても不明な点がある場合は必ず教務課窓口にご相談に来てください。

〔経済学部〕履修登録時の注意事項

- 履修できない科目は画面に表示されておりません。
- 1年間の履修制限単位48単位を超えて登録できません。集中講義科目も履修制限単位内（48単位）に含みます。

ただし、以下の科目については、48単位を超えて履修することができます。

アクティブ・プログラムA・B 海外研修A・B 海外研修S1・S2
 地域事情研修 実習演習（b） 論文A・B
 教職・資格の各課程科目（一部科目を除く）

- 後期開始前に、後期開講科目についてのみ履修登録の変更を行うことができます。

Ⅲ 履修条件がついている科目

●それぞれの外国語のⅠ（4単位）の修得必要

- ドイツ語Ⅱ、フランス語Ⅱ、中国語Ⅱ、韓国語Ⅱ、留学生日本語Ⅱ

●プレイスメントテスト受験が必要

- 英語コア及び英語スプークン・インタラクシオン、留学生日本語Ⅰ
- 必ずプレイスメントテストを受験してください。【2023年度はWEBにて実施】

●Web 履修登録において先着順で登録を行う科目

- 健康・スポーツ科学関連の各実習及びスポーツ

※新型コロナウイルス感染対策及びグラウンド工事に伴い例年よりも上限人数が制限されます。教職など資格取得のため履修が必要な学生については早めに登録をして下さい。「運動をしたい」などの理由で登録するのは避けてください。

健康・スポーツ科学科目の単位が必要な学生は極力、講義科目にて登録を行って頂くようお願い致します。スポーツ実技・実習科目履修者は予め動きやすい服装で来るなど感染対策にも留意してください。

- 英語科目（英語オプション、英語インテンシブ、英語スプークン・インタラクシオン、英語コア）
- 中国語科目（中国語Ⅰ、中国語Ⅱ、中国語インテンシブ）
- 韓国語科目（韓国語Ⅰ、韓国語Ⅱ、韓国語Ⅲ、韓国語インテンシブ）
- ドイツ語科目（ドイツ語Ⅰ、ドイツ語Ⅱ、ドイツ語Ⅲ）
- フランス語科目（フランス語Ⅰ、フランス語Ⅱ、フランス語Ⅲ）

- | | | | |
|--------------|----------------|----------------|-----------------------|
| 基礎経済原論Ⅰ・Ⅱ・未修 | 経済学概論 | 経済英語Ⅰ・Ⅱ | アジアの現状と地域協力・地域共同体の可能性 |
| 上級ミクロ経済学 | 上級マクロ経済学 | 日本経済史Ⅰ・Ⅱ | 西洋経済史Ⅰ・Ⅱ |
| 国際経済論 | 国際金融論Ⅰ・Ⅱ | 財政学Ⅰ・Ⅱ | 経済政策 |
| 文化経済学 | 文化産業論Ⅰ・Ⅱ | 非営利組織概論 | 情報文化論 |
| 観光論 | 観光地理学 | 観光政策論 | 地域農業論Ⅰ・Ⅱ |
| 環境経済学 | 地域環境論 | 実習演習（b） | 経済学史Ⅰ・Ⅱ |
| 経済数学Ⅰ・Ⅱ | 経済統計論Ⅰ・Ⅱ | プログラミングⅠ・Ⅱ | 証券市場論Ⅰ・Ⅱ |
| 証券市場論特講Ⅱ | 経済変動論Ⅰ（A）・Ⅱ（B） | 計量経済学Ⅰ（A）・Ⅱ（B） | プログラミング応用Ⅰ・Ⅱ |
| 金融工学Ⅱ | データマイニング入門 | 適応情報処理入門 | 日本経済論Ⅰ・Ⅱ |
| 産業経済学Ⅰ | 経済地理Ⅰ・Ⅱ | 地域経済論Ⅰ | 中国経済論Ⅰ・Ⅱ |
| 欧州経済論Ⅰ・Ⅱ | アメリカ経済論Ⅰ・Ⅱ | ラテンアメリカの地域と文化 | 金融論 |
| 地域文化政策論 | 文化経済特講Ⅳ | 協同組合概論 | 地域政策論 |

- 企業評価論
- フィールドワーク論Ⅰ・Ⅱ(量的調査)
- 環境地理学
- マルチメディア論Ⅰ(a)・Ⅱ(a)
- 文化財管理論
- 芸術経営論
- 地域再発見!
- 環境情報社会学Ⅰ・Ⅱ
- 資源循環論
- 演習ⅠA
- アジア地域環境論
- エコツーリズム論
- コンピュータデザイン
- 旅行業英語
- 地理情報システムⅠ(A)・Ⅱ(B)
- 資源経済論
- モデリングとシミュレーション
- 外国書講読Ⅰ・Ⅱ

• その他(1000号館で実施する科目など)

…その他、教養科目については教養科目履修制限科目を参照ください。

●“仕事とキャリア/キャリア・フィールドワーク/キャリア・プロジェクト”について
 • 数的・判断推理、大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかの単位修得者に限る。(キャリア特講は除く)

●“応用判断推理・数的推理”について
 • 判断推理・数的推理の単位取得者に限る。

●“上級ミクロ・マクロ経済学”について
 • ミクロ経済学、マクロ経済学、基礎経済原論Ⅰ・Ⅱの単位修得者に限る。

●Ⅰの修得(合格)が条件の科目
 • 経済変動論Ⅱ(B)、計量経済学Ⅱ(B)、地理情報システムⅡ(B)
 交通論Ⅱ

※前期に条件を満たせなかった場合は、後期履修変更時に各自履修を削除してください。

●Ⅰの履修履歴が条件の科目
 • 基礎経済数学Ⅱ(B)

●Ⅰ・Ⅱともに履修することが条件の科目
 • 保険システム論Ⅰ・Ⅱ、環境法Ⅰ・Ⅱ、保険産業論Ⅰ・Ⅱ
 商学入門Ⅰ(ウ)・Ⅱ(ウ)、経営組織論Ⅰ・Ⅱ、マルチメディア論Ⅰ(a)・Ⅱ(a)、
 プログラミング応用Ⅰ・Ⅱ

●必修科目“演習ⅡB”について
 • 今回の登録は“仮登録”です。6～7月に登録手続きが必要です。詳細については、後日教務課掲示板に掲示しますので確認して下さい。

●“論文A・B”について
 • Web履修では登録出来ません。7月にエントリーを行います。詳細については、教務課掲示板に掲示していますので確認してください。

※履修要項については大学ホームページでも確認できます。下記参照下さい。

トップページ > 在学生の方へ > 教務情報 > 文系学部教務情報 > 授業・履修関係 > 経済学部授業関係

(教養科目) 履修制限科目

講義名称	履修上の注意事項
基礎教育科目講座 (国語)	履修上限：76名
基礎教育科目講座 (数学)	履修上限：63名
人間関係トレーニング入門 (a)	履修上限：50名
人間関係トレーニング入門 (b)	履修上限：50名
人間関係トレーニング入門 (c)	履修上限：50名
人間関係トレーニング入門 (d)	履修上限：50名
栄養と健康	履修上限：100名
文献調査法	履修上限：76名
コンピュータ基礎 (a)	履修上限：48名
コンピュータ基礎 (b)	履修上限：70名
基礎情報技術	履修上限：76名
応用情報技術	履修上限：40名
インターネット演習	履修上限：40名
データサイエンス概論	履修上限：145名
データサイエンス実践	履修上限：40名
数学Ⅰ (数学的思考方を養う)	履修上限：126名
数学Ⅱ (数学的思考方を養う)	履修上限：126名
物理学 (a) (その「しくみ」を知ろう)	履修上限：109名
地学Ⅰ (a) (生命の起源・進化・大絶滅と地球)	履修上限：150名
地学Ⅰ (b) (生命の起源・進化・大絶滅と地球)	履修上限：150名
地学Ⅱ (a) (変動する地球環境とその影響)	履修上限：150名
地学Ⅱ (b) (変動する地球環境とその影響)	履修上限：150名
生物学 (a) (教養としてのライフサイエンス)	履修上限：294名
生物学 (b) (教養としてのライフサイエンス)	履修上限：126名
統計学Ⅰ (データにだまされない方法を学ぶ)	履修上限：124名
統計学Ⅱ (データを武器に戦う方法を学ぶ)	履修上限：98名
環境科学Ⅱ (a) (食と農からみた環境)	履修上限：150名
環境科学Ⅱ (b) (食と農からみた環境)	履修上限：150名
論理学Ⅰ (知性の作法)	履修上限：145名
論理学Ⅱ (知性の限界)	履修上限：126名
哲学Ⅰ (a) (主体性の根拠)	履修上限：298名
哲学Ⅰ (b) (主体性の根拠)	履修上限：126名
哲学Ⅱ (東アジアの伝統と現代を学ぶ)	履修上限：210名
日本文学 (a) (日本の古典文学史をたどる)	履修上限：210名
日本文学 (b) (日本の近代文学史をたどる)	履修上限：252名
西洋文学 (a) (19世紀イギリス文学を学ぶ)	履修上限：345名
西洋文学 (b) (19世紀イギリス文学を学ぶ)	履修上限：345名
日本史学 (a) (歴史学の扉を開こう)	履修上限：260名
日本史学 (b) (日本近世史を題材とした歴史学入門)	履修上限：157名
日本史学 (c) (近代日本の歴史学の知識)	履修上限：298名
朝鮮史学 (朝鮮半島への問題関心を歴史から深める)	履修上限：210名
中国史学 (公開処刑・美意識からみる中国の歴史)	履修上限：210名
西洋史学Ⅰ (古代～中世)	履修上限：294名
西洋史学Ⅱ (近世～現代)	履修上限：294名
文化人類学Ⅰ (異文化を知り自文化を知る)	履修上限：200名
文化人類学Ⅱ (異文化を知り自文化を知る)	履修上限：200名
人文地理学Ⅰ (a) (地域と人間との関係について深く追求する)	履修上限：100名
人文地理学Ⅰ (b) (地域と人間との関係について深く追求する)	履修上限：100名
人文地理学Ⅱ (a) (地域と人間との関係について深く追求する)	履修上限：100名
人文地理学Ⅱ (b) (地域と人間との関係について深く追求する)	履修上限：100名
日本の歴史文化 (日本や久留米地域の歴史と文化を学ぶ)	履修上限：70名
日本文化論Ⅰ (英語による授業)	履修上限：10名
日本文化論Ⅱ (英語による授業)	履修上限：10名
法学Ⅰ (a) (法学入門)	履修上限：63名
法学Ⅰ (b) (法学入門)	履修上限：63名
法学Ⅱ (日本国憲法) (a) (公権力行使の基本ルール)	履修上限：50名
法学Ⅱ (日本国憲法) (b) (公権力行使の基本ルール)	履修上限：50名
政治学Ⅰ (基礎理論と現実政治)	履修上限：210名
政治学Ⅱ (基礎理論と実践論)	履修上限：210名
心理学 (d) (ひとを理解する方法を学ぶ)	履修上限：157名
日本の政治経済Ⅱ (戦後の経済的発展はなぜ実現したか)	履修上限：44名

講義名称	履修上の注意事項
大学とキャリア (i)	経済学部のみ履修可。
大学とキャリア (j)	経済学部のみ履修可。
社会とキャリア (a)	履修上限：157名
社会とキャリア (b)	履修上限：70名
社会とキャリア (c)	履修上限：157名
仕事とキャリア	2～4年次履修可。履修条件：大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかを修得済であること。履修上限：140名
キャリア・フィールドワーク	2年～3年生のみ。大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかを修得済であること。履修登録上限：30名
キャリア・プロジェクト	3年次のみ履修可。大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかを修得済であること。履修登録上限：30名
グローバル・キャリア (筑邦銀行・三井住友銀行連携講座)	1～3年次のみ履修可。Web履修不可。エントリー選考にて受け付け。履修上限：22名
インターンシップ	2, 3年次のみ履修可 (経済のみ配当年次：2年次) 履修登録上限：20名 細かい指示があるため、シラバスを必ず確認すること。
ディベート (a)	履修上限：50名
ディベート (b)	履修上限：50名
キャリア特講 (非言語系 実践編) (a)	履修上限：44名
キャリア特講 (非言語系 実践編) (b)	履修上限：70名
キャリア特講 (非言語系 実践編) (c)	履修上限：44名
キャリア特講 (非言語系 実践編) (d)	履修上限：70名
判断推理 (a)	履修上限：210名
判断推理 (b)	履修上限：210名
判断推理 (c)	履修上限：277名
判断推理 (d)	履修上限：631名
数的推理 (a)	履修上限：210名
数的推理 (b)	履修上限：210名
数的推理 (c)	履修上限：70名
数的推理 (d)	履修上限：631名
応用判断推理 (公務員試験対策)	履修上限：145名
応用数的推理 (公務員試験対策)	履修上限：145名
公共特講 (経済系) I	履修上限：109名
公共特講 (経済系) II	履修上限：109名
久留米学 (文化と社会)	履修上限：277名
久留米・筑後体験演習 (a)	ガイダンスに出席、希望届を提出。受講者多数の場合は抽選となる場合があります。 学外実習
久留米・筑後体験演習 (b)	ガイダンスに出席、希望届を提出。受講者多数の場合は抽選となる場合があります。 学外実習
地域体験演習 (まちおこしを考える)	履修登録上限30名 学外実習
いのちの倫理 (a)	履修上限：210名
いのちの倫理 (b)	履修上限：210名
職業の倫理 (a)	履修上限：126名
環境の倫理	履修上限：145名
ジャーナリズム論 I (a) (ニュースを読む)	履修上限：210名
ジャーナリズム論 I (b) (ニュースを読む)	履修上限：210名
ジャーナリズム論 II (a) (ニュースを読む)	履修上限：210名
ジャーナリズム論 II (b) (ニュースを読む)	履修上限：210名
アントレプレナーシップ論 I (基礎編)	履修上限：70名
アントレプレナーシップ論 II (応用編)	履修上限：70名 関連科目「アントレプレナーシップ論 I (基礎編)」を修得済みであることを推奨します。
SDGs実践論	履修上限：126名
シティズンシップ・スタディーズ：地域市民の「希望学」	履修上限：126名
シティズンシップ・スタディーズ演習 I (探索編)	履修上限：63名 「シティズンシップスタディーズ：地域市民の「希望学」」を修得済みであることが望まれます。 (シティズンシップ・スタディーズ演習 II (深化編) の同時履修可)
シティズンシップ・スタディーズ演習 II (深化編)	履修上限：63名 「シティズンシップスタディーズ：地域市民の「希望学」」を修得済みであることが望まれます。 (シティズンシップ・スタディーズ演習 I (探索編) の履修は必須ではありません。)

講義に関するお知らせを掲示板・ポータルサイトでお知らせをしますのでこまめに確認をするようにしてください。